



XC Coreで、XCファミリーのハイパーコンバージド インフラストラクチャ ソリューションにさらなるライセンスの柔軟性を

Dell EMC™ XCファミリーのハイパーコンバージド アプライアンスは、PowerEdgeサーバー プラットフォームとNutanixソフトウェアを一体化することで、仮想化環境に対応するエンタープライズ クラスのインフラストラクチャ ソリューションを実現します。Dell EMCのグローバル サービスおよびサポート組織によってサポートされるXCファミリーの1U、2U、3Uのアプライアンスでは、インテルおよびAMDプロセッサを選択でき、コンピューティングとストレージが単一のプラットフォームに集約されているため、アプリケーション チームと仮想化チームは新しいワークロードをすばやくシンプルに導入できます。このソリューションによって、ノードを一度に1つずつ追加してデータセンターの容量とパフォーマンスを簡単に拡張でき、成長に合わせて投資できる柔軟性を備えた、直線的で予測可能なスケールアウト拡張環境を実現できます。XCファミリーは、XC Coreシステムで構成されます。XC CoreはDell EMC XCプラットフォームのメリットを活用しながら、Nutanixソフトウェアのライセンスを取得する新たな方法をお客様に提供します。XC CoreはXC Seriesのアプライアンスと同じPowerEdgeハードウェアおよびソフトウェアを使用しますが、HCIソフトウェアはNutanixによって個別にライセンスされ、直接サポートされます。Dell EMCのハードウェアとシステムの統合ソフトウェアに関するサポートおよびサービスは、世界167か国に配置されているProSupportセンターおよびチームを通じて提供されます。

この方法により、お客様はNutanixソフトウェアのライセンスを認定パートナーから購入し、Dell EMCが構成、構築、テストした事前検証済みのXC Coreシステムに追加することができます。これにより、インフラストラクチャ コンポーネント全体でのライセンス ポータビリティが実現します。また、ハードウェアとNutanixソフトウェアのライフサイクルを個別に管理し、サポートすることが可能になります。さらに、お客様はDell EMCのハードウェアとNutanixソフトウェアを個別にアップデートして、XCファミリーの最新のテクノロジー拡張機能をフルに活用することができます。

仮想化ワークロードに最適

XCファミリーのソリューションは、仮想環境で実行されているすべてのエンタープライズ ワークロードおよびアプリケーションに最適です。コンピューティングとストレージの比率を自由に変更できる事前構成済みオプション（オールフラッシュ構成を含む）と、Microsoft® Hyper-V®、Nutanix AHV、VMware® ESXi™のサポートにより、XCファミリーはデータセンター内の同一のプラットフォーム上でさまざまなアプリケーションを実行するのに最適なソリューションとなります。このソリューションは導入が容易で、VDI、プライベート クラウド、データベース、OLTP、データ ウェアハウス、および仮想化されたBig Dataの導入など、さまざまなビジネスクリティカルな仮想化ワークロードをサポートします。

直感的で強力な管理インターフェイス

Nutanix Prism Centralの管理フレームワークは、極めて直観的で使いやすいGUI（グラフィカル ユーザー インターフェイス）を提供します。情報はすべて整理し、的確なタッチポイントで表示します。そのため、運用データを手軽に活用できます。Prismは、ハイパー コンバージド インフラストラクチャ全体の定義と管理をほぼあらゆるデバイスから行うことができる機能を提供します。また、サードパーティのクラウド管理システムと統合できるREST APIも搭載しています。リソースの俯瞰ビューも用意されているため、管理者はさまざまなHypervisorを実行している複数のクラスターのリソースを全体的に把握できます。また、GUIやWindows PowerShellコマンド ライン インターフェイスを使用して個々のクラスターを管理することもできます。

©2019 Dell Inc. All rights reserved.（不複製・禁無断転載）Dell、デル、およびDELLのロゴは、Dell Inc.の商標です。本書では、上記以外の商標や名称が該当のマークおよび名称の権利を有する団体またはその団体が所有する製品を示すために使用されている場合があります。他社の商標や会社名は、一切Dellに帰属するものではありません。この文書は情報提供のみを目的としています。デルはこれらの製品仕様に関して、通告なしに変更を行う権利を有します。本書は現状のまま提供され、記載されている内容について明示または黙示にかかわらずデルはいかなる責任も負いません。DELL Financial Services L.L.C.またはその関連会社もしくは承認者（「DFS」）が適切なお客様に対して、支払いソリューションを提供します。サービスは一部の国で利用できない場合や内容が異なる場合があります。利用可能な地域の場合、サービスは予告なく変更される場合があります。製品の在庫状況、信用承認、提供文書の履行、およびDFSの承認により変わることがあります。さらに最小取引規模に応じて異なる場合があります。このサービスは、個人、家族、または家庭での使用には適用されません。080719



Nutanixソフトウェアに対する付加価値

Dell EMCは、これまで12年以上に渡って、PowerEdgeサーバーを使用したアプライアンスでハードウェアとソフトウェアの統合を行ってきました。その専門知識が、Nutanixソフトウェアに最適なプロセッサ、メモリおよびストレージ構成を設計、検証、テストすることを可能にしました。さらに、アプライアンスのライフサイクルを通じて実行される共通のワークフローをシンプル化、合理化するテクノロジーの開発も可能にしました。付加価値としては、最適なHypervisorの工場出荷時インストール、Nutanixソフトウェアのパフォーマンスを最大限に高めるシステム設定の事前構成が最初に挙げられます。その他には、ワンクリックBIOS、ファームウェアとソフトウェアのアップデート、高速でシームレスな導入を実現するソフトウェア モジュール、工場出荷時への迅速なリストアとベアメタル リカバリ、充実したインバンドのハードウェア モニタリングと管理機能、クラスター全体でワークフロー オーケストレーションをシンプル化する、HCI専用開発されたコンポーネントなどが例として挙げられます。

組み込み型セキュリティ

XCシステムは、サーバーのライフサイクルのすべての要素にセキュリティが組み込まれたサイバーレジリエント アーキテクチャをベースにしています。XC Seriesアプライアンスでは、これらのセキュリティ機能を利用することで、必要な場所に適切なデータを安全かつ確実に提供できるようにしています。Dell EMCは、次のように、設計からライフサイクル終了まで、システム セキュリティのあらゆる側面を考慮することで、安心して使用できるシステムを提供しています。

- セキュアなコンポーネント サプライ チェーンを構築することで、工場からデータ センターまでのすべての場所で保護を提供します。
- 暗号化形式を用いて署名されたファームウェア パッケージとセキュア ブートにより、データの安全性を維持します。
- サーバー ロックダウン機能により、不正な変更や悪意のある変更を防止します。
- System Eraseにより、ストレージ メディア（ドライブおよびシステム メモリーを含む）からすべてのデータを迅速かつ安全に消去できます。

構成と特長	XC450-4/ XC450-4s	XC650-10/10N	XC750-14	XC750-24	XC750xa-8
フォーム ファクター	1U、シングルソケット（450-4s）、1U、2ソケット（450-4）	1U、2ソケット	2U、2ソケット		
ワークロード	ROBOおよび小規模オフィスでのシンプルなHCIワークロード。 最小3ノード（450-4）、または2ノードをサポート（450-4s）	VDI、テスト開発、プライベートクラウド、仮想化アプリケーション。	ストレージを大量に消費するExchange、SharePoint、Big Data。	ハイパフォーマンスMSSQL、Oracle	GPUを搭載した高密度構成
Dell EMC PowerEdgeサーバープラットフォーム	R450	R650	R750		R750xa
ハイパーバイザーブート	Boot Optimized Storage Solution - 内蔵M.2 x 2、内蔵BOSSカード搭載				
ハイパーバイザーオプション	Nutanix AHV、 VMware® ESXi™ 6.7および7.0				
サポート	ハードウェア：1～7年のDell EMC ProSupportまたはDell ProSupport One、Nutanix提供のソフトウェア サポート				
インテル®Xeon®プロセッサ（XC450-4s（シングル）を除き、ノードあたりデュアルのみ）	最小8コア 最大24コア 220W（最大） TDP 4309Y、4310、4314、 4316、5315Y、5317、 5318Y	最小：12コア 最大：40コア デュアルのみ：6330、6330N、6338、6338N、6338N、6346、6348、6354、6358、6368、6380、6351N、8352S、8352V、8352Y、8358P、8360Y、4310、4314、4316、5317、5318Y、5320、6326、6342、6336Y	最小：12コア 最大：40コア デュアルのみ：6330、6330N、6338、6338N、6346、6348、6354、8358、8368、8380、8351N、8352S、8352V、8352Y、8358P、8360Y、4310、4314、4316、5317、5318Y、5320、6326、6342、6336Y	最小：12コア 最大：40コア デュアルのみ：6330、6338、8358、8368、8380、8352S、8358P、4310、4314、4316、5317、5318Y、5320、6326、6342	

		8380、8351N、 8352S、8352V、 8352Y、8358P、 8360Y、4310、4314、 4316、5317、5318Y、 5320、6326、6342、 6336Y			
データストレージ コントローラ		HBA355	HBA355i	HBA355i	HBA355

構成と特長	XC450-4/XC450-4s	XC650-10/10N	XC750-14	XC750-24	XC750xa
ドライブタイプ	3.5インチドライブ x 4	2.5インチドライブ x 10	3.5インチドライブ x 12、および2.5インチユニバーサルリア x 2	2.5インチドライブ x 24	2.5インチドライブ x 8
SSD容量	SAS/SATA SSD : 960GB、1.6TB、 1.9TB、3.8TB、7.68TB ハイブリッド構成の場合は 最小1/最大2台。 オールフラッシュSAS/SATA 構成を利用可能。2台または4台	SAS/SATA SSD : 960GB、1.6TB、 1.9TB、3.8TB、7.68TB ハイブリッド構成の場合は 最小2台、最大4台。 オールフラッシュ SAS/SATA。10Nでは NVMeのみの 構成を利用可能、NVMe SSD : 1.6TB、1.9TB、 3.2TB、7.6TB	SAS/SATA SSD : 960GB、1.6TB、 1.9TB、3.8TB、7.68TB ハイブリッド構成の場合は 最小2台、最大4台。オール フラッシュSAS/SATA 構成を利用可能。オール フラッシュの場合は最小4台。	SAS/SATA SSD : 960GB、1.6TB、 1.9TB、3.8TB、7.6TB。 ハイブリッド構成の場合は 最小4台、最大8台。 オールフラッシュSAS/SATA およびSSD+ NVMe : NVMe SSD : 1.6TB、 3.2TB、6.4TB、7.6TB	SAS/SATA SSD : 960GB、1.9TB、 3.8TB、7.68TB ハイブリッド構成の場合 は最小2台、最大4台。 オールフラッシュ SAS/SATA 構成を利用可能。 最小2台 NVMe SSD : 1.6TB、 3.2TB、6.4TB、7.6TB
HDD 容量（ノードあたり合計 120TBまで）	8TB、12TB、16TB、18TB	1.2TB、2.4TB、12Gb SAS	1.2TB、2TB、4TB、8TB、 12TB、16TB 12Gb SAS （ノードあたり合計120TB まで）	1.2TB、2.4TB 12Gb SAS、 最小4台～最大20台	1.2TB、2.4TB SAS、 最小4台～最大6台
自己暗号化ドライブ (SED)	HDD : 8TB、12TB	SSD : 2.4TB	SSD : 960GB、3.84TB HDD : 2.4TB、8TB、12TB	SSD : 960GB、3.84TB HDD : 2.4TB、8TB、12TB	SSD : 3.8TB HDD : 2.4TB
DIMM	RDIMM (16GB、32GB、 64GB) 2枚1組	RDIMM (16GB、32GB、64GB) LRDIMM (128GB、256) 2枚1組			RDIMM (16GB、 32GB、64GB) LRDIMM (128GB) 2枚1組
メモリー構成	最小64GB (16 x 4)、 最大1024GB	最小64GB (16 x 4)、最大8096GB - DIMMスロット x 32 RDIMM/LRDIMM x 最大32			128GB (最小) ~ 4096GB (最大)。 プロセッサあたり最大16 個のDIMMをサポート。
GPU	該当なし	Nvidia T4 x 最大3	該当なし	DW GPU (M10、A10、A30、 A40、A100) x 最大3または SW GPU x 最大6 (T4) AOS 5.20.1はA100および A40 AHVドライバーをサポート	DW GPU x 最大4または SW GPU x 最大6 (T4、A40、A100) AOS 5.20.1はA100 およびA40 AHVドライ バーをサポート。

ネットワークオプション

ネットワーク付属カード:

(450、650、750、750xa) インテルX710デュアル ポート10GbE SFP+、インテルE810-XXVデュアル ポート10/25GbE SFP28、インテルX710-T2Lデュアル ポート10GbE BASE-T、Mellanox ConnectX-5デュアル ポート10/25GbE SFP28、Broadcom 57414デュアル ポート10/25GbE SFP28、Broadcom 57416デュアル ポート10GbE BASE-T

(450、650、750) 、オンボードBroadcom 5720デュアル ポート1Gb LOM

(650、750、750xa) インテルX710-T4Lクワッド ポート10GbE BASE-T、Mellanox ConnectX-6 DXデュアル ポート100GbE QSFP56

(650、750) インテルX710クワッド ポート10GbE SFP+

(750) インテルX710デュアル ポート10GbE SFP+、Broadcom 57416デュアル ポート10Gb、Base-T、Broadcom 57414デュアル ポート10/25GbE SFP28、Mellanox ConnectX-5デュアル ポート10/25GbE SFP28、インテルX710-T2Lデュアル ポート10GbE BASE-T、インテルX710-T4Lクワッド ポート10GbE BASE-T、Mellanox ConnectX-6 DXデュアル ポート100GbE QSFP56、インテルE810-XXVデュアル ポート10/25GbE SFP28

オプションのネットワーク インターフェイス カード (XC450モデルは最大1、XC650、XC750、XC750xaは最大3) :

(450、650、750、750xa) インテルX710デュアル ポート10GbE SFP+、インテルX710-T2Lデュアル ポート10GbE BASE-T、インテルE810-XXVデュアル ポート10/25GbE SFP28、Mellanox ConnectX-5デュアル ポート10/25GbE SFP28、Broadcom 57416デュアル ポート10GbE BASE-Tアダプター、Broadcom 57414デュアル ポート10/25GbE SFP28、Broadcom 57412デュアル ポート10GbE SFP+

(450、650、750) OCP 3.0メザニンNICカードなし、Blank Fillerのみ

(650、750、750xa) インテルX710クワッド ポート10GbE SFP+、Broadcom 57504クワッド ポート10/25GbE SFP28

(650、750) インテルX710-T4Lクワッド ポート10GbE BASE-T

メモ : 1) Foundationイメージングでは、10GbEインターフェイスが1つ必要です。
2) ネットワーク インターフェイス カードは管理および非CVMトラフィック専用で、Foundationイメージングには使用できません。

構成と特長	XC940-24	XC6520-6/6N	XC7525-12/24	XCXR2	XC740xd2-24
フォーム ファクター	3U/1ノード	2U、最大4ノード	2U、2ソケット	1U、1ノード	2U、1ノード
ワークロード	メモリーパフォーマンス集約型Microsoft SQLおよびOracle OLTP	ラック高密度VDI、サービス プロバイダー、エンタープライズクラウド	ハイ パフォーマンスなマルチスレッドアーキテクチャ ワークロード (VDI、データベース)、ROBO	石油/ガス、産業オートメーション、輸送/交通、軍事/防衛、船舶、テレコム分野での堅牢なノードが必要な過酷な環境	eHealth、M&E、ゲノム解読、コロケーション、分析、石油/ガス分野での高密度ストレージ。オブジェクトワークロードおよびファイルワークロード用
Dell EMC PowerEdge サーバー プラットフォーム	R940	C6520	R7525	OEM XR2	R740xd2
ハイパーバイザー ブート	Boot Optimized Storage Solution – 内蔵M.2 x 2、内蔵BOSSカード搭載				
ハイパーバイザー オプション	Nutanix AHV、VMware ESXi 6.7および7.0、Hyper-V 2019 (VL)	Nutanix AHV、VMware ESXi 6.7 および7.0	Nutanix AHV、VMware ESXi 6.7 および7.0	Nutanix AHV、VMware ESXi 6.7および7.0	Nutanix AHV (オブジェクトおよびファイル ワークロード用)
サポート	ハードウェア : 1~7年のDell EMC ProSupportまたはDell ProSupport One、Nutanix提供のソフトウェア サポート				
インテル®Xeon® プロセッサー (クワッドの	クワッドのみ : 8260M、8270、8260、5218、5220、6230、	デュアルのみ : 6330、6330N、6338、6338N、6346、	AMD EPYC 7300 : 75F3、7763、74F3、73F3、7713、7543、	デュアルのみ : 5218、5220、6230、4210、4214、4216、5215、5217、6222V、6226、	デュアルのみ : 5218R、4210R、5218、5220、6230、4210、4214、4216、5215、6222V、6226、6238、6262V、4214R

XC940を除き、 ノードあたり デュアルのみ) XC6515は AMD EPYC™ アーキテクチャ ベース	6240、6242、6244、 6248、6252、 6254、8268、8276、 8276M、8280M、8280、 5215、5215M、6222V、 6226、6238、6238M、 6240M、6246、6262V、 5215L、6238L、6240L、 8260L、8276L、8280L、 6246、6262V、5215L、 6238L、6240L、8260L、 8276L、8280L	6354、8358、8368、 8380、8351N、 8352S、8352V、 8352Y、8358P、 8360Y、4310、 4314、4316、5317、 5318Y、5320、 6326、6342、 5318S、6336Y	7513、7453、7443、 7413、7343、72F3、 7313	6234、6238、4215	
データストレージ コントローラ	HBA330ロープロファイル	HBA355i	HBA355i HBA355iアダプター、 LPおよびFH	HBA330ミニカード	HBA330ミニカード
GPU			DW GPU (M10、 A10、A30、A40、 A100) x 最大3 または SW GPU x 最大2 (T4)		

2 ノードあたりの仕様

構成と特長	XC940-24	XC6520-6/6N	XC7525-12/24	XCXR2	XC740xd2-24
ドライブタイプ	2.5インチドライブ x 24	2.5インチドライブ x 6	3.5インチドライブ x 12 2.5インチドライブ x 24 (NVMe対応)	2.5インチドライブ x 8	3.5インチドライブ x 24
SSD容量	SAS/SATA SSD : 960GB、 1.6TB、 1.9TB、3.8TB、7.6TB ハイブリッド構成の場合は 最小4台、最大8台。オールフラッシュSAS/SATAおよびSSD+ NVMe 構成を利用可能、ノードあたり最大80TB。NVMe SSD : 750GB、1.6TB、 3.2TB、6.4TB	SAS/SATA SSD : 960GB、1.6TB、 1.9TB、3.8TB、7.6TB 2.5インチSSD x 最大6 (ハイブリッド構成の場合 は最小2台、オールフラッシュ の場合は最小2台) NVMe SSD : 750GB、 1.6TB、 3.2TB、6.4TB	SAS/SATA SSD : 960GB、 1.92TB、3.84TB、7.68TB NVMe SSD : 1.6TB、 3.2TB、6.4TB、7.6TB (24ドライブでのみ最大4台)	SAS/SATA SSD : 800GB、 960GB、1.6TB、1.9TB、 3.8TB。 ハイブリッド構成の場合は 最小/最大2台。オールフラッシュSAS/SATAを利用可能。	SAS/SATA SSD : 960GB、 1.9TB、3.8TB。 最小/最大 : 4台
HDD 容量 (ノードあたり合計120TB まで)	1.2TB、2.4TB SAS、 最小4台~最大20台	1.2TB、2.4TB SAS	4TB、8TB、12TB、16TB、 18TB (3.5インチの場合) 1.2TB~2.4TB (2.5インチの 場合)	1.2TB、1.8TB、 2.4TB	10TBまたは12Gb SAS (オブジェクトの場合はノードあたり合計 240TBまで、ファイルの場合はノードあたり合計120TBまで)
自己暗号化 ドライブ (SED)	SSD : 960GB、1.9TB HDD : 1.2TB、2.4TB	SSD : 960GB、1.9TB HDD : 1.2TB、2.4TB	SSD : 960GB、1.9TB、 7.68TB 3.5インチHDD : 8TB、 12TB 2.5インチHDD : 1.2TB、 2.4TB	SSD : 1.9TB HDD : 1.2TB、2.4TB	SSD : 1.9TB HDD : 12TB

DIMM	16GB/32GB/64GB RDIMM または64GB/128GB LRDIMM x 24~48 2枚1組	RDIMM (16GB、 32GB、64GB) LRDIMM 128GB 2枚1組	RDIMM (16GB、32GB、 64GB) LRDIMM 128GB 2枚1組	ノードあたり16GB/32GB RDIMM または64GB LRDIMM x 8~16 2枚1組	ノードあたり16GB/32GB/64GB RDIMM x 8~16、2枚1組
メモリー構成	768GB~6TB	最小64GB (16x4)、最大8096GB - DIMMスロットx32 RDIMM/LRDIMM x 最大32		128GB~1TB	128GB~1TB
ネットワークオプション	<p>ネットワーク付属カード：インテル X550 4x10GbE-T、インテル X550 2x10GbE-Tおよびi350 2x1GbE-T、インテルX710 2x10GbE SFP+およびi350 2x1GbE-T。Broadcom 57416 Dual 10GbE Base-T、Broadcom 57414 2x25GbE SFP28、Mellanox ConnectX-4 LX 2x25GbE SFP28</p> <p>オプションのネットワーク インターフェイス カード (XC940-24の場合は最大8枚)：インテルi350 2x1GbE-T、インテルi350 4x1GbE-T、インテルX550 2x10GbE-T、インテルX710 2x10GbE SFP+、Mellanox ConnectX-4 LX 2x25GbE SFP28、Mellanox ConnectX-5 2X100GbE SFP28、Mellanox ConnectX-5 2x25GbE SFP28</p> <p>メモ：1) Foundationイメージングでは、XC640-4iを除き、10GbEインターフェイスが1つ必要です。</p> <p>2) ネットワーク インターフェイス カードは管理および非CVMトラフィック専用で、Foundationイメージングには使用できません。</p>	<p>インテルX710デュアルポート10GbE SFP+、インテルE810-XXVデュアルポート10/25GbE SFP28、インテルX710-T2Lデュアルポート10GbE BASE-T、Mellanox ConnectX-5デュアルポート10/25GbE SFP28、Broadcom 57414デュアルポート10/25GbE SFP28、Broadcom 57416デュアルポート10GbE BASE-T オンボードBroadcom 5720デュアルポート1Gb LOM</p> <p>オプションのネットワーク インターフェイス カード (最大1枚)</p> <p>インテルX710デュアルポート10GbE SFP+、インテルX710-T2Lデュアルポート10GbE BASE-T、インテルE810-XXVデュアルポート10/25GbE SFP28、Mellanox ConnectX-5デュアルポート10/25GbE SFP28、Broadcom 57416デュアルポート10GbE BASE-Tアダプター、Broadcom 57414デュアルポート10/25GbE SFP28、Broadcom 57412デュアルポート10GbE SFP+ (450、650、750) OCP 3.0メザニンNICカードなし、Blank Fillerのみ</p> <p>メモ：1) Foundationイメージングでは、10GbEインターフェイスが1つ必要</p>	<p>インテルX710デュアルポート10GbE SFP+、インテルE810-XXVデュアルポート10/25GbE SFP28、インテルX710-T2Lデュアルポート10GbE BASE-T、Mellanox ConnectX-5デュアルポート10/25GbE SFP28、Broadcom 57414デュアルポート10GbE BASE-T オンボードBroadcom 5720デュアルポート1Gb LOM</p> <p>インテルX710-T4Lクワッドポート10GbE BASE-T、Mellanox ConnectX-6 DXデュアルポート100GbE QSFP56</p> <p>インテルX710クワッドポート10GbE SFP+ インテルX710デュアルポート10GbE SFP+、Broadcom 57416デュアルポート10Gb、Base-T、Broadcom 57414デュアルポート10/25GbE SFP28、Mellanox ConnectX-5デュアルポート10/25GbE SFP28、インテルX710-T2Lデュアルポート10GbE BASE-T、インテルX710-T4Lクワッドポート10GbE BASE-T、Mellanox ConnectX-6 DXデュアルポート100GbE QSFP56、インテルE810-XXVデュアルポート10/25GbE SFP28</p> <p>オプションのネットワーク インターフェイス カード (最大3枚) インテルX710デュアルポート10GbE SFP+、インテルX710-T2Lデュアルポート10GbE BASE-T、インテルE810-XXVデュアルポート</p>	<p>ネットワーク付属カード：インテルX550 4x10GbE-T、インテルX550 2x10GbE-T およびi350 2x1GbE-T、インテルX710 2x10GbE SFP+ およびi350 2x1GbE-T。Broadcom 57416 Dual 10GbE Base-T、Broadcom 57414 2x25GbE SFP28、Mellanox ConnectX-4 LX 2x25GbE SFP28</p> <p>オプションのネットワーク インターフェイス カード インテル i350 2x1GbE-T、インテル i350 4x1GbE-T、インテル X550 2x10GbE-T、インテル X710 2x10GbE SFP+、Mellanox ConnectX-4 LX 2x25GbE SFP28、Mellanox ConnectX-5 2X100GbE SFP28、Mellanox ConnectX-5 2x25GbE SFP28</p> <p>メモ：1) Foundationイメージングでは、XC640-4iを除き、10GbEインターフェイスが1つ必要です。</p> <p>2) ネットワーク インターフェイス カードは管理および非CVMトラフィック専用で、Foundationイメージングには使用できません。</p>	<p>ネットワーク付属カード：インテルX550 4x10GbE-T、インテルX550 2x10GbE-T およびi350 2x1GbE-T、インテルX710 2x10GbE SFP+およびi350 2x1GbE-T。Broadcom 57416 Dual 10GbE Base-T、Broadcom 57414 2x25GbE SFP28、Mellanox ConnectX-4 LX 2x25GbE SFP28</p> <p>オプションのネットワーク インターフェイス カード インテル i350 2x1GbE-T、インテル i350 4x1GbE-T、インテル X550 2x10GbE-T、インテル X710 2x10GbE SFP+、Mellanox ConnectX-4 LX 2x25GbE SFP28、Mellanox ConnectX-5 2X100GbE SFP28、Mellanox ConnectX-5 2x25GbE SFP28</p> <p>メモ：1) Foundationイメージングでは、XC640-4iを除き、10GbEインターフェイスが1つ必要です。</p> <p>2) ネットワーク インターフェイス カードは管理および非CVMトラフィック専用で、Foundationイメージングには使用できません。</p>

		です。2) ネットワーク インターフェイス カードは 管理および非CVMトラ フィック専用で、 Foundationイメージング には使用できません。	10/25GbE SFP28、 Mellanox ConnectX-5 デュアルポート10/25GbE SFP28、Broadcom 57416 デュアルポート10GbE BASE-Tアダプター、 Broadcom 57414デュアル ポート10/25GbE SFP28、 Broadcom 57412デュアル ポート10GbE SFP+ OCP 3.0メザニンNICカードな し、Blank Fillerのみ インテルX710クワッドポート 10GbE SFP+、Broadcom 57504クワッドポート 10/25GbE SFP28 インテルX710-T4Lクワッド ポート10GbE BASE-T		
--	--	--	---	--	--

ハイパーバイザーおよび AOSのサポート	VMware ESXi 6.7、7.0	Nutanix AHV (すべてのバージョン)	Hyper-V 2019 (VLのみ)	AOS LTS 5.20.1 以上
XC450-4、XC450-4s	X	X		X
XC650-10、XC650- 10N	X	X		X
XC750-14	X	X		X
XC750-24	X	X		X
XC750xa		X		X
XC940-24	X	X		X
XC6520-6	X	X		X
XC7525	X	X		
XCXR2	X	X		X
XC740xd2-24		X		X

Dell EMC XC Coreサポートおよび導入サービス

XC Coreは、認定を受けたXCファミリー導入エンジニアがお客様のデータセンターに設置します。導入が完了すると、XC Coreのお客様はDell EMCとNutanixからの共同サポートを受けることができます。ハードウェアとシステムの統合ソフトウェアの問題はDell EMC ProSupportを通じて管理されますが、ソフトウェアに関連するサポートはNutanixが提供します。問題の原因が不明な場合、お客様はまずDell EMCまたはNutanixに電話をかけることができます。確立されたプロセスを通じてDell EMCとNutanixが連携し、迅速に問題を解決します。

さらに、プロアクティブで予測型の自動化されたツールやテクノロジー（iDRAC、SupportAssistなど）が、ハードウェア関連の問題の回避と迅速な解決に役立ちます。電話、メール、チャット、ソーシャルメディアを通じてProSupportのエキスペルトに24時間365日いつでもアクセスできます。このサービスは167の国で利用でき、1,000を超えるパーツ配送センターが55の言語で対応します。

エンドツーエンドのテクノロジー ソリューション

ITおよびビジネスソリューションの有効活用は、ITのシンプル化、コスト削減、さらに効率化につながります。パフォーマンスを最大限に引き出し、連続稼働時間を延長するエンド ツー エンドのソリューションなら、Dell EMCにお任せください。サーバー、ストレージ、ネットワークの実績あるリーダーであるDell EMC Solutions and Servicesが、あらゆる規模の革新をお手伝いいたします。Dell Financial Services™では、コスト削減や運用効率の向上をご検討のお客様を対象に、テクノロジーを簡単かつ低コストでご利用いただけるプランを各種ご用意しています。詳細については、Dell EMCセールス担当者までお問い合わせください。

DellEMC.com/XCCoreでストレージをシンプルに